

消防・防災設備用バルブ（検定弁シリーズ）

■流水検知装置（高層マンション スプリンクラー消火設備用）

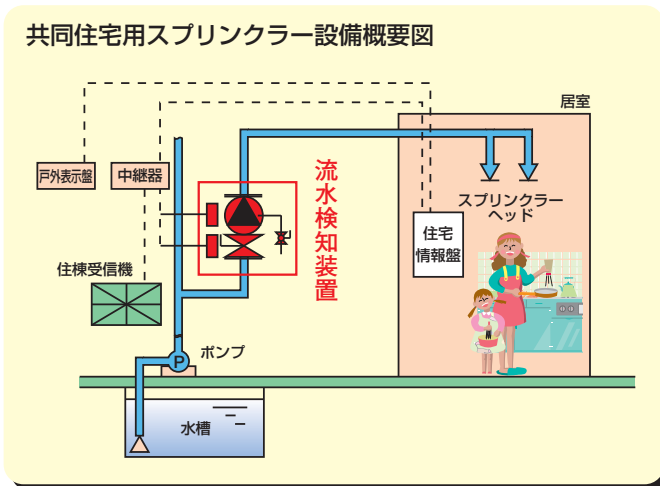


火災発生時、スプリンクラーの作動放水により、警報やポンプ起動電気信号を発信する「流水検知装置」（通称:アラーム弁）です。

特長

- 「ボール逆止め弁」構造を採用で軽量・コンパクト、施工性・メンテナンス性に優れ、共同住宅消防設備用 流量検知装置として最適です。
- 腐食に強い「カチオン電着塗装」を採用、高封止性ゴム材料のボールジスクで高シール性と優れたメンテナンス性を提供いたします。

設置例



■減圧型一斉開放弁（立体／地下 駐車場泡消火設備用）



火災発生時、泡消火設備などの感知ヘッドや手動起動弁の作動により、消火用水や泡消化剤を自動的に送る「減圧型一斉開放弁」です。

特長

- 通常、一斉開放弁の前後配管に設けられる二つの「止め弁」を一体に内蔵した「副弁付」構造を採用、経済的な配管設計・施工が可能になりました。
- 軽量・コンパクトで施工性・メンテナンス性に優れ、縦配管・水平配管 正立に加えて、「水平配管 横向き」にも配管できるので、狭い配管スペースにも対応できます。

設置例

